

【令和4年度予算補正分】

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業の概要

1 臨時交付金の概要

(1) 臨時交付金の交付状況

配分	国の予算			島田市への配分額
	区分	予算額	算定根拠等	
1次配分	R 2 第1次補正	7,000億円 (1兆円の内)	地方単独事業	282,749千円
2次配分	R 2 第2次補正	1兆9,500億円 (2兆円の内)	地方単独事業	851,144千円
3次配分	R 2 第3次補正	1兆円 (1.5兆円の内)	地方単独事業	412,335千円
	R 2 第1次補正	3,000億円 (1兆円の内)	国庫補助事業等の地方負担額 (R2.4~12)	32,484千円
4次配分	R 2 第3次補正	3,000億円 (1.5兆円の内)	国庫補助事業等の地方負担額 (R3.1~3)	1,531千円
6次配分			国庫補助事業等の地方負担額 (R3.4~12)	30,099千円
5次配分	R 2 第3次補正	1,000億円 (1.5兆円の内)	事業者支援分	78,360千円
7次配分	R 3 第1次補正	1兆2,000億円 (6.8兆円の内)	地方単独事業	396,431千円
計		5兆5,500億円 (11.3兆円の内)		2,085,133千円

(2) 臨時交付金の対象事業及び交付条件等

(イ③の経済対策が追加されましたが、基本的に従来の地方単独事業を対象とした制度から変更ありません。)

ア 対象事業など

- (ア) 新型コロナウイルス感染症に対応する事業（感染拡大防止策、医療提供体制の整備）
- (イ) 新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けている地域経済、住民生活の支援等事業
- (ウ) 国の令和2年度補正予算及び予備費、令和3年度補正予算などで計上された国庫補助事業の裏負担分

## イ 臨時交付金対象事業の条件

国が掲げる次の3つの経済対策のフェーズに沿った事業であることが求められています。

- ① 新型コロナウイルス感染症緊急経済対策（令和2年4月20日閣議決定）
    - I 感染拡大防止策と医療提供体制の整備及び治療薬の開発
    - II 雇用の維持と事業の継続
    - III 次の段階としての官民を挙げた経済活動の回復
    - IV 強靱な経済構造の構築
  - ② 国民の命と暮らしを守る安心と希望のための総合経済対策（令和2年12月8日閣議決定）
    - I 新型コロナウイルス感染症の拡大防止策
    - II ポストコロナに向けた経済構造の転換・好循環の実現
  - ③ コロナ克服・新時代開拓のための経済対策（令和3年11月19日閣議決定）
    - I 新型コロナウイルス感染症の拡大防止
    - II 「ウィズコロナ」下での社会経済活動の再開と次なる危機への備え
    - III 未来社会を切り拓く「新しい資本主義」の起動
- ※各事業がどのフェーズに沿っているか、3ページの表の「経済対策フェーズ」に示しています。

## 2 7次配分の臨時交付金に関する予算調整について

- ・これまで臨時交付金事業については、「感染症拡大防止のための環境整備事業」又は「消費拡大や経済対策事業」などにバランス良く配分し対策を講じてきました。
- ・7次配分の臨時交付金の活用について、「感染症拡大防止のための環境整備事業」又は「消費拡大や経済対策事業」など幅広い分野に配分するとともに、今後の社会経済状況等に応じて臨機応変な対応を可能とするため、173,971千円を留保しました。
- ・なお、6次配分までの臨時交付金（1,688,702千円）については、令和2年度及び3年度予算へ全額を計上済みです。

### ◆島田市の国交付金の配分額及び予算計上の状況（国交付金ベース）等

①臨時交付金配分額（1～7次配分）	2,085,133千円	
②交付金既予算計上額（1～6次配分）	1,688,702千円	（決算充当分を含む）
③予算未計上額（①－②）	396,431千円	（7次配分）
④補正予算計上額	222,460千円	
⑤差引交付金残額（③－④）	173,971千円	

### 3 補正提案事業及び事業費、国臨時交付金の配分一覧

(単位：千円)

No.	事業名	事業費	臨時交付金	一般財源等	経済対策フェーズ	地域未来構想
1	空港周辺地域賑わい創出事業	25,000	20,000	5,000	①－Ⅲ	なし
2	アンテナショップ出店事業	6,160	4,900	1,260	①－Ⅲ	⑬
3	公開型地理情報システムレイヤ追加事業	3,500	2,800	700	①－Ⅳ	④
4	高齢者見守り支援検証事業 ※介護保険事業特別会計への一般会計繰出金	1,416	1,416	0	①－Ⅳ	①
5	子育て施設感染拡大防止対策事業	997	800	197	③－Ⅰ	①
6	保育所等感染拡大防止対策事業	18,980	15,000	3,980	③－Ⅰ	なし
7	看護専門学校空調設備更新事業 〔繰出金（他会計出資金）〕 ※病院事業会計4条予算に対する一般会計繰出金	25,000	25,000	0	③－Ⅰ	①
8	新規作物取組支援事業	5,000	4,000	1,000	①－Ⅲ	⑮
9	新ブランド創出事業	1,800	1,400	400	①－Ⅱ	なし
10	中小企業者事業継続力強化事業	5,000	4,000	1,000	①－Ⅱ	なし
11	観光体験・宿泊サービス支援事業	20,000	16,000	4,000	③－Ⅲ	⑲
12	観光公衆トイレ感染症対策事業	2,376	1,900	476	③－Ⅰ	①
13	観光・教育旅行バスツアー誘客促進事業	10,000	8,000	2,000	①－Ⅲ	なし
14	観光消費機会創出事業	8,000	6,400	1,600	①－Ⅲ	なし
15	温泉施設活性化事業	29,640	21,000	8,640	①－Ⅲ	なし
16	避難所用資機材整備事業	19,000	15,200	3,800	①－Ⅰ	①
17	小・中学校施設自動水栓化事業	33,528	26,700	6,828	③－Ⅰ	⑨
18	G I G Aスクール構想実現事業（小・中学校）	6,416	3,100	◆3,316	①－Ⅳ	⑨
19	プラザおおるり感染拡大防止対策事業	2,975	2,300	675	③－Ⅰ	①

No.	事業名	事業費	臨時 交付金	一般財源等	経済対策 フェーズ	地域 未来 構想
-	当初予算の事業費の財源組替を行うもの	39,622	42,544	△2,922	-	-
	・高齢者施設等新規入所者検査事業	0	900	△900		
	・新型コロナウイルス感染者周辺検査事業	0	1,600	△1,600		
	・PCR検査センター設置運営事業 ※休日急患診療事業特別会計への一般会計 繰出金	0	400	△400		
	・新型コロナウイルス感染症に対応する医 療提供体制等整備事業 [繰出金（他会計出資金）] ※病院事業会計4条予算に対する一般会計 繰出金	39,622	39,644	△22		
合 計	264,410	222,460	◆41,950	-	-	

※金額は、今回の補正予算額を記載しています。

※「一般財源等」欄に◆印があるものは、一般財源以外に他の特定財源が含まれています。

## 対象事業資料

### 目次

ページ

空港周辺地域賑わい創出事業	5
アンテナショップ出店事業	6
公開型地理情報システムレイヤ追加事業	7
高齢者見守り支援検証事業	
※介護保険事業特別会計への一般会計繰出金	8
子育て施設感染拡大防止対策事業	9
保育所等感染拡大防止対策事業	10
看護専門学校空調設備更新事業 [繰出金(他会計出資金)]	
※病院事業会計4条予算に対する一般会計繰出金	11
新規作物取組支援事業	12
新ブランド創出事業	13
中小企業者事業継続力強化事業	14
観光体験・宿泊サービス支援事業	15
観光公衆トイレ感染症対策事業	16
観光・教育旅行バスツアー誘客促進事業	17
観光消費機会創出事業	18
温泉施設活性化事業	19
避難所用資機材整備事業	20
小・中学校施設自動水栓化事業	21
GIGAスクール構想実現事業(小・中学校)	22
プラザおおるり感染拡大防止対策事業	23

## 空港周辺地域賑わい創出事業について

### 1 事業概要

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている航空業界の支援及び空港を核とした賑わい創出を図るため、航空機を活用したシティプロモーション事業や観光誘客事業などを実施する。

### 2 事業対象

- (1) 航空機を活用したシティプロモーション事業 15,000,000 円
  - ア 航空機1機へのラッピング（ネーミングライツ）
  - イ 機内ヘッドレストカバーでの広報
  - ウ 機内誌及び機内放送での広報 など
- (2) 空港を活用したマイクロツーリズム事業 10,000,000 円
  - ア オープントップバスツアー事業
  - イ ショートトリップ事業
  - ウ ウォーキングツアー事業

### 3 実施期間

令和4年4月から令和5年3月まで

### 4 補正予算額

事業費	25,000 千円
交付金充当額	20,000 千円
一般財源	5,000 千円

## アンテナショップ出店事業について

### 1 事業概要

コロナ禍で全国への出店やPRが激減し、特に首都圏へのPR機会がなくなってしまったことを受け、島田市緑茶化計画アンテナショップとして東京駅構内への出店を実施する。

緑茶や島田の逸品、地酒、生鮮品等の販売に加え、観光体験プログラムの紹介を通して、アンテナショップへの来店をきっかけに、お客様が「島田市に来る」ことを最大の目的とする。本年度実施予定だった「Green Ci-TEA Life キャンペーン事業」で制作した物品等を有効活用し、従来のアンテナショップのような商品の販売や市のPRだけにとどまらず、その場で「島田市に行ってみよう」と思わせるような仕組みを作る。また、市内事業者の販路拡大及び首都圏でのメディア露出も大きな目的とする。

開催会場／グランスタ東京 イベントスペース「スクエア・ゼロ」

事業内容／・茶商による緑茶化計画コンセプトティの販売（カップドリンク）

- ・縁日のような、遊べる仕掛け
- ・島田の逸品・緑茶化スイーツ・緑茶ソフトクリーム・緑茶ハイの販売
- ・各協力事業者の商品販売
- ・観光体験プログラムの紹介、移住定住案内など

出店事業者／茶商（コンセプトティ協力事業者）、おおいなび、KADODE OOIGAWA、大村屋酒造場、大井川鐵道など

※市からは観光課及び商工課、市民協働課、広報課が出店

### 2 実施期間

令和4年7月8日から令和4年7月14日まで（予定）

### 3 補正予算額

事業費	6,160 千円
交付金充当額	4,900 千円
一般財源	1,260 千円

### 4 会場イメージ（右図）



## 公開型地理情報システムレイヤ追加事業について

### 1 事業概要

令和2年度に新型コロナウイルス感染症地方創生臨時交付金を活用して構築した公開型地理情報システムへ市民及び事業者向けの情報（レイヤ）を追加し、市民等の利便性の向上を図る。

### 2 事業対象

- ・ 大津谷川 浸水想定区域（想定最大規模※1）
  - ・ 大津谷川 浸水想定区域（計画規模※2）
  - ・ 大代川 浸水想定区域（想定最大規模）
  - ・ 大代川 浸水想定区域（計画規模）
  - ・ 伊太谷川 浸水想定区域（計画規模）
  - ・ 東光寺谷川 浸水想定区域（計画規模）
  - ・ 尾川 浸水想定区域（計画規模）
  - ・ 清水川 浸水想定区域（計画規模）
  - ・ 早期立ち退き区域 ※3
  - ・ サイポスレーダー ※4
  - ・ 避難地一覧
  - ・ 小学校区
  - ・ 中学校区
- 計 13 レイヤ

※1 1000年に1回程度の確率で発生し得る降雨規模

※2 10～100年に1回程度の確率で発生し得る降雨規模

※3 堤防決壊等による氾濫流で木造家屋が倒壊する恐れのある区域

※4 国及び県が所管する河川の水位計情報及びライブカメラ映像のリンク

### 3 実施期間

令和4年6月1日から令和4年12月31日まで

### 4 補正予算額

事業費	3,500 千円
交付金充当額	2,800 千円
一般財源	700 千円



## 高齢者見守り支援検証事業について

### 1 事業概要

コロナ禍により家族、民生委員や地域包括支援センター等による日常的な高齢者の見守り支援が困難となっている。本事業では、ひとり暮らし高齢者等の自宅に見守りやビデオ通話機能を搭載したコミュニケーションロボットを設置する実証実験を実施し、今後のデジタルデバイスを活用した高齢者支援ツールの導入に向けた検証を行う。

なお、本事業は、経済産業省関東経済産業局主催のガバメントピッチでのマッチングを経て、関東経済産業局及び民間企業（株MJI）の協力・支援を得られることとなっている。

### 2 事業対象

#### (1) モニター

市内在住のひとり暮らし高齢者等約 30 名

#### (2) 見守り支援者

家族、民生委員や地域包括支援センター職員等

### 3 実施期間

令和 4 年 4 月 1 日から令和 5 年 3 月 31 日まで

### 4 補正予算額

事業費	1,416 千円
交付金充当額	1,416 千円
一般財源	0 千円

### 5 参考

#### (1) ガバメントピッチとは

超高齢社会下で自治体が抱える健康福祉分野の課題とヘルスケアベンチャー等のデジタル技術を結び付けることで、「地域課題の解決」と「ヘルスケア産業の振興」の促進を図る取組み。

子育て施設感染拡大防止対策事業について

1 事業概要

現在、川根児童館の2階にはエアコンが設置されていないため、夏季には高温になり使用できない状態となっている。

そのため、換気機能のあるエアコンを2階に設置し、多くの児童を受け入れる体制を整えるとともに、児童を1階と2階に分散させることにより密を避け感染症拡大防止対策の強化を図る。

2 事業対象

設置箇所 川根児童館2階 遊戯室

設置内容 エアコン設置工事(換気等機能付きルームエアコン2台設置)

3 実施期間

令和4年4月から令和4年6月まで

4 補正予算額

事業費	997 千円
交付金充当額	800 千円
一般財源	197 千円

## 保育所等感染拡大防止対策事業について

### 1 事業概要

新型コロナウイルス等感染拡大防止対策として、トイレからの拡散防止のため、公立保育園2園の便座の洋式化、床の乾式化、手洗い場の自動水栓化を行う。

### 2 事業対象

第一保育園、第三保育園

- ・便座洋式化 16基（第一 10基、第三 6基）
- ・床の乾式化 3か所（第一 2か所、第三 1か所）
- ・手洗い場自動水栓化 12基（第一 6基、第三 6基）

### 3 実施期間

令和4年7月下旬から令和5年2月末日まで

### 4 補正予算額

事業費	18,980千円
交付金充当額	15,000千円
一般財源	3,980千円

看護専門学校空調設備更新事業 [繰出金 (他会計出資金)] について  
 ※病院事業会計 4 条予算に対する一般会計繰出金

1 事業概要

コロナ禍における安心した学習環境を継続させるため、看護専門学校の校舎 1 階の空調機と全熱交換器をより高性能なものに更新し、換気機能の向上により感染拡大防止を図っていく。

2 事業対象

校舎棟エアコン 2 系統 (1 階部分) の更新に係る工事一式

3 実施期間

令和 4 年 5 月から令和 4 年 10 月まで

4 補正予算額【本事業分】

事業費 25,000 千円  
 交付金充当額 25,000 千円

	(科目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
	収 入			
第 1 款	資本的収入	1,151,131 千円	25,000 千円	1,176,131 千円
第 2 項	出 資 金	511,430 千円	25,000 千円	536,430 千円
第 1 目	他会計出資金	511,430 千円	25,000 千円	536,430 千円
	支 出			
第 1 款	資本的支出	1,747,591 千円	25,000 千円	1,772,591 千円
第 1 項	建設改良費	955,157 千円	25,000 千円	980,157 千円
第 1 目	建設改良費	30,900 千円	25,000 千円	55,900 千円

## 新規作物取組支援事業について

### 1 事業概要

コロナ禍で農産物の消費低迷が続き、農業経営が非常に苦しい状況にある。特に茶業など単独作物での経営では厳しい状況となっていることから、主要作物以外の新たな作物の導入を図り、農業所得の向上を目指す。

### 2 事業対象

市内に住所を有する農家又は市内に本社を有する農業法人等に対し、新たな作物の導入に係る整地及び土壌改良、苗代、マルチ資材等の経費の一部を支援する。

#### (1) 対象事業者

市内に住所を有する農家又は市内に本社を有する農業法人で、かつ前年度の農産物販売金額が 50 万円以上ある者

#### (2) 対象要件

以下の要件をすべて満たすこと

- ・申請農地の面積は新規導入分を含め、露地栽培の場合の合計は10 a 以上、施設栽培の場合は200㎡（多段栽培の場合は、使用している栽培棚の面積の合計）以上であること。
- ・令和5年2月末日までに作付けが完了していること。

#### (3) 対象経費

- ・茶樹の伐採及び伐根（処分費含む）、整地及び土壌改良、苗代、堆肥・肥料・マルチ資材、ビニールハウス改修資材等。

#### (4) 補助率及び補助上限額

- ・対象経費の2分の1以内（千円未満切り捨て）で、上限額 50 万円。

### 3 実施期間

令和4年4月から令和5年3月まで

### 4 補正予算額

事業費	5,000 千円
交付金充当額	4,000 千円
一般財源	1,000 千円

## 新ブランド創出事業について

### 1 事業概要

新型コロナウイルス感染症拡大の影響から脱し、地域の中小企業者等の振興に寄与することを目的に、創業後の期間が短い事業者が持つ、売上の柱となりえる魅力ある商品のPRなどに要する費用を補助することで、主商品として確立させ、さらに、競争力を持った地域経済の担い手として活躍できる中小企業者等の育成と事業経営の安定化を目指す。

### 2 事業対象

#### (1) 対象者

市内に事業所を有する開業から5年以内の中小企業者、個人事業主等

#### (2) 補助金額

補助額上限 200千円（補助率1/2）

#### (3) 補助対象経費

- ・商品・パッケージ開発費
- ・広告料
- ・他者が開催する展示会等への出店料 ほか

### 3 実施期間

令和4年4月15日から令和5年2月28日まで

### 4 補正予算額

事業費	1,800千円
交付金充当額	1,400千円
一般財源	400千円

## 中小企業者事業継続力強化事業について

## 1 事業概要

度重なる自然災害や長期化する新型コロナウイルス感染症拡大による新たなリスクの顕在化により、中小企業、小規模企業者にとって、事業継続力強化計画の策定をはじめとする危機管理への対応は喫緊の課題と考える。

そこで、事業継続力強化計画の策定を促進しつつ、計画に基づいた対策を実施するにあたり必要な防災設備等の購入経費を一部補助することで、市内中小企業者等の非常時におけるリスクを軽減し、事業継続力を強化していく。

## 2 事業対象

## (1) 対象者

- ・市内に事業所を有する中小企業者・個人事業主等

## (2) 条件

- ・事業継続力強化計画を策定し、経済産業省の認定を受けていること

## (3) 補助金額

補助額上限 200千円（補助率1/2）

## (4) 要件

- ・市内で1年以上事業を営み、かつ、今後も事業を営む意思がある中小企業者等であること
- ・事業継続力強化計画に新型コロナウイルス感染症拡大防止を踏まえること
- ・対象となる物品等については基本的に計画に登載されたものとし、防災上の目的に加え、データバックアップシステム等の導入によるDX化や蓄電池・電気自動車の導入による脱炭素化に関わる設備・物品等を対象とする場合は、日常的に使用することを要件とする。

## (5) 補助対象経費（感染防止対策やDX化・脱炭素化に要する経費）

- ・感染症防止対策（空気清浄機、パーティション設置、消毒液の購入等）
- ・データバックアップサーバー、データバックアップシステム等
- ・蓄電池・電気自動車ほか
- ・その他（市長が認めるもの）

## 3 実施期間

令和4年4月15日から令和5年1月31日まで

## 4 補正予算額

事業費	5,000千円
交付金充当額	4,000千円
一般財源	1,000千円

## 観光体験・宿泊サービス支援事業について

### 1 事業概要

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて落ち込んでいる観光体験・宿泊サービスの誘客促進を支援する事業。体験・宿泊サービス等に使用できるクーポンを発行し、個人・少人数旅行者の分散型旅行を促進。コロナ禍においても感染対策を講じながら観光産業を継続的に動かして観光関連事業者を支援する。

### 2 事業対象

#### (1) 対象事業者

- ・市内観光体験・宿泊サービス等事業者

#### (2) 利用者

- ・対象事業者のサービスを利用する人

#### (3) クーポン概要

- ・クーポンは1枚1,000円で2,000円分の利用が可能。
- ・購入枚数はひとり最大5枚までとする。
- ・利用者は必要枚数分のクーポンを購入し、対象のサービスを予約する。
- ・クーポンを利用当日に事業者に提示する。

### 3 実施期間

令和4年6月から令和4年11月まで（予定）

### 4 補正予算額

事業費	20,000 千円
交付金充当額	16,000 千円
一般財源	4,000 千円



## 観光公衆トイレ感染症対策事業について

## 1 事業概要

不特定多数が利用する市内観光公衆トイレの手洗い水栓を非接触型に改修することで、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を徹底し、利用者に安心な環境を提供する。

## 2 事業対象

付近の観光施設の利用状況や手洗い器の設置数などから、利用者数が多いと推測する市内観光公衆トイレ6箇所の手洗い水栓24個を対象とする。

No	施設	対象水栓数			
		男子	女子	多目的	合計
1	蓬萊橋観光公衆トイレ	2	2		4
2	野守の池南公衆トイレ	2	2		4
3	丹原観光公衆トイレ	1	1	1	3
4	川越茶屋観光公衆トイレ（屋外）	1	1	1	3
5	石畳茶屋屋外トイレ	2	2	1	5
6	菊川の里会館屋外トイレ	2	2	1	5
合計数		10	10	4	24

## 3 実施期間

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

## 4 補正予算額

事業費 2,376 千円  
 交付金充当額 1,900 千円  
 一般財源 476 千円

## 観光・教育旅行バスツアー誘客促進事業について

## 1 事業概要

本市の認知度向上及び新型コロナウイルス感染症拡大により影響を受けた観光産業の回復を図るため、市内での宿泊や有料観光施設等を組み込んだ観光・教育旅行バスツアーを催行する旅行事業者に補助金を交付する。

## 2 事業対象

## (1) 補助対象者

全国の旅行事業者で、教育上の目的で学校行事として行われる旅行又は本市の歴史や文化を学ぶとともに観光目的で訪れる旅行を催行する者。

## (2) 対象条件

- ・旅行業の登録を受けており、団体旅行を企画し催行した旅行者であること
- ・バス1台につき15名以上の参加であること（添乗員を除く）
- ・日帰り又は宿泊を伴う団体旅行であること

## (3) 補助金額

- ・日帰りバスツアー 1台につき3万円（200台）
- ・宿泊を伴うバスツアー 1台につき5万円（68台）
- ・富士山静岡空港利用追加分 1人につき3千円（20人×10台）

※補助金額は、1事業者あたりの上限額を設ける。

## 3 実施期間

令和4年6月1日から令和4年10月31日まで（予定）

## 4 補正予算額

事業費	10,000千円
交付金充当額	8,000千円
一般財源	2,000千円

## 観光消費機会創出事業について

### 1 事業概要

市内唯一の道の駅である「川根温泉」において、観光商品や特産品等の出店型販売事業を開催することで、観光客の消費機会を創出し、新型コロナウイルス感染症の影響を受け落ち込む市内販売事業者を支援する。

### 2 事業対象

川根温泉における観光商品及び特産品等の出店型販売事業に要する経費

### 3 対象期間

令和4年6月から令和5年1月まで

- ・令和4年6月から11月までの間の土日4日間を想定

### 4 補正予算額

事業費	8,000 千円
交付金充当額	6,400 千円
一般財源	1,600 千円

## 温泉施設活性化事業について

## 1 事業概要

新型コロナウイルス感染症の影響を受け入館者が減少している市内日帰り温泉施設を活性化するため、事業者が実施する無料開放事業に対し補助金を交付する。

## 2 事業対象

(1) 補助対象事業 市内日帰り温泉施設における無料開放事業に要する経費  
(入湯税分を含む入館料)

(2) 補助対象施設及び補助限度額

補助対象施設	実施回数 (上限)	利用客※1 (上限)	補助限度額
川根温泉ふれあいの泉	15回	1,800人	14,040千円
川根温泉ホテル	15回	500人	3,900千円
田代の郷温泉伊太和里の湯	15回	1,500人	11,700千円
計			29,640千円

※1 コロナ禍前の令和元年度における1日あたりの最多入館者数を上限とする。

## 3 対象期間

令和4年4月から令和5年3月まで

## 4 補正予算額

事業費 29,640千円  
 交付金充当額 21,000千円  
 一般財源 8,640千円

避難所用資機材整備事業について

1 事業概要

市内各避難所での新型コロナウイルス感染症まん延防止のため、必需物品を購入し配置する。

2 事業対象

需用費

- ・簡易トイレ 69 個
- ・便袋 835 個 (1 個あたり 200 枚入り)

備品購入費

- ・トイレテント 69 個

3 実施期間

令和4年4月から令和5年3月まで

4 補正予算額

事業費	19,000 千円
交付金充当額	15,200 千円
一般財源	3,800 千円

小・中学校施設自動水栓化事業について

1 事業概要

新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を徹底し、学校内の安全を確保するため、小中学校のトイレ手洗い場の自動水栓化工事を行う。

2 事業対象

トイレ手洗い場水栓の改修

小学校208か所 中学校173か所 計381か所

3 実施期間

令和4年7月から令和4年9月まで

4 補正予算額

事業費	33,528千円	(小学校	18,304千円、	中学校	15,224千円)
交付金充当額	26,700千円	(小学校	14,600千円、	中学校	12,100千円)
一般財源	6,828千円	(小学校	3,704千円、	中学校	3,124千円)

## G I G Aスクール構想実現事業（小・中学校）について

### 1 事業概要

G I G Aスクール構想の実現に向けた取組により、国庫補助（補助率1/2）も受けつつ、各学校で不足している教員用の端末の購入をするものです。

### 2 事業対象

教員用端末の購入

小学校59台 中学校54台 計113台

### 3 納入期限

令和4年7月末予定

### 4 補正予算額

事業費	6,416千円	（小学校	3,350千円、	中学校	3,066千円）
交付金充当額	3,100千円	（小学校	1,619千円、	中学校	1,481千円）
国庫補助金	2,461千円	（小学校	1,285千円、	中学校	1,176千円）
一般財源	855千円	（小学校	446千円、	中学校	409千円）

プラザおおるり感染拡大防止対策事業について

1 事業概要

新型コロナウイルス感染防止対策として、トイレ内におけるウイルスの飛散防止を図るため、蓋がある洋式便器への改修を行う。

2 事業対象

島田市民総合施設プラザおおるり（本館）2・3階の女子トイレ 4箇所

3 実施期間

令和4年4月から令和4年9月まで

4 補正予算額

事業費	2,975 千円
交付金充当額	2,300 千円
一般財源	675 千円